

ともに考えていきましょう！子どもたちのために

～寄島地区の新しい学校の姿「義務教育学校」～

令和5年1月第4号発行 よりしま魅力化推進協議会

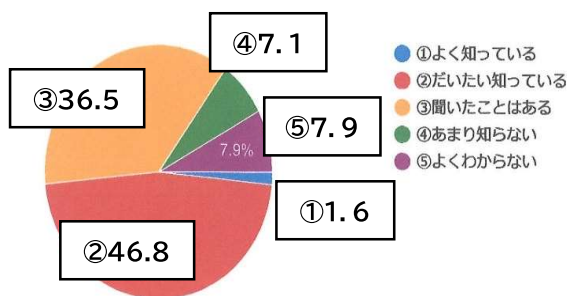
寄島地区の今後の教育の在り方についてのアンケート調査にご協力ありがとうございました。

★ アンケートの回答結果
回収率 70.4% (回答数 126件 / 寄島地区学校園実家庭数 179件)

12月23日(金)から1月10日(火)までの19日間で、保護者の皆様方には、「寄島地区(寄島中学校区)の今後の教育の在り方に係るアンケート」調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。アンケート結果の概要(速報値)につきまして、皆様にご報告いたします。

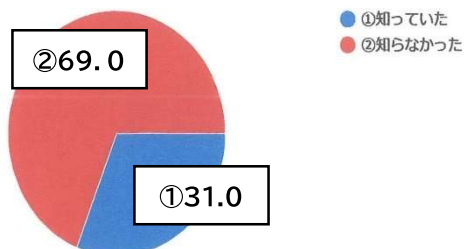
問2. 現在、浅口市で進めている小中一貫教育について、どのような内容か知っていますか。

126件の回答



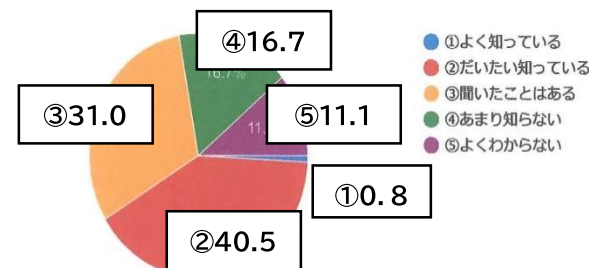
問3. 寄島地区内の人口が、令和4年度で平成27年度と比べて814人減少しました。今後、小学校の児童数は、令和4年度(148人)に比べて令和10年度には35%程度減少することが見込まれることをご存じですか。

126件の回答



問4. 「義務教育学校」とは、平成28年度の学校教育法の改正により規定された新しい学校で、小学校と中学校の義務教育9年間の教育を一貫して行う1つの学校です。「義務教育学校」がどのようなものか知っていますか。

126件の回答



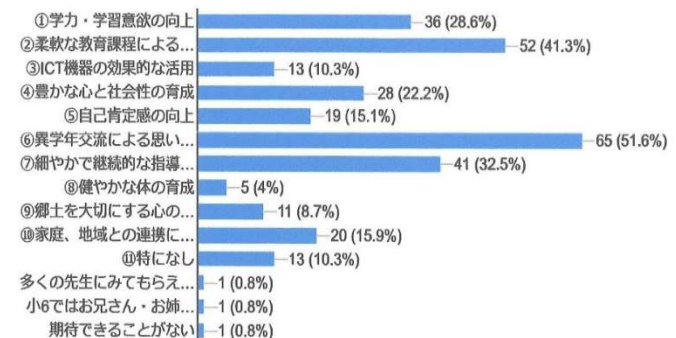
問5. 今後の寄島地区の教育の在り方として、施設一体型小中一貫校「義務教育学校」を研究しています。新たな学校の姿「義務教育学校」に移行、開設することについて、現時点でのあなたの考えに近いものを選んでください。

126件の回答



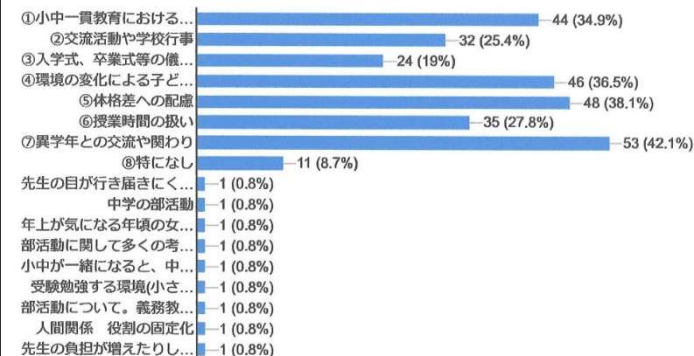
問6. 施設一体型小中一貫校「義務教育学校」への移行、開設となった場合に期待されることは何ですか。(複数回答可。3つまで)

126件の回答



問7. 施設一体型小中一貫校「義務教育学校」への移行、開設となった場合、気になることや心配なことは何ですか。(複数回答可。3つまで)

126件の回答



問5の回答では、義務教育学校に移行、開設するのに賛成と回答した割合が一番多く、どちらでもよいとした割合と合わせると約66%の方が義務教育学校への移行、開設の方向で考えておられるととらえています。新しい学校による特色ある魅力的な教育に期待する一方、どんな学校になるのか、どんな子どもを育成しようとしているのかが分かりにくいという意見もありました。